

第374使命支援群新司令官に、ウインクラー大佐 374 MSG welcomes new commander

August 9, 2016

Original text by Yasuo Osakabe
374th Airlift Wing Public Affairs

横田基地で8月8日、第374使命支援群の司令官交代式が行われ、新司令官にジョン・ウインクラー大佐 (Col John Winkler) が就任した。

(写真1) 同群の司令官として務めた約2年を振り返り、離任あいさつをした後、隊員との最後の敬礼を交わす前任のスコット・マスカー大佐。

マスカー大佐は、さまざまな交流事業に積極的に参加し、苗字の発音が「鉞(まさかり)」に似ていることから、“チーム鉞”と名づけて同群を率い、親しまれた。



(写真2) 横田基地司令官ケネス・モス大佐(左)から第374使命支援群の司令旗を受け取るジョン・ウインクラー大佐(右)。

ウインクラー大佐は前職で、米・ノースダコタ州グランドフォークス空軍基地において第319使命支援群副司令官を務めた。司令官交代式は、米軍の伝統に基づき、離任する司令官から着任する司令官へと指揮権を公式に移譲するもの。



(写真3) 日米の来賓と同群の隊員を前に、就任あいさつを述べる第374使命支援群新司令官ジョン・ウインクラー大佐。

